

共同研究グループ活動報告（2025 年度）

言語景観と多文化共生

「言語景観」を研究の軸とし、「観光」と「外国語教育」に応用できる理論的枠組みを模索しながら、日本語・韓国語・中国語・英語などの言語ごとに調査・発表を行なっている。

(1) 研究会の開催

開催日：2026 年 3 月 6 日（金） 15：00～17:00

会 場：Zoom

発表者 1：高木南欧子（本学国際文化交流学科教員）

テーマ：未定

発表者 2：尹亭仁（本学国際文化交流学科教員）

テーマ：日本の国立博物館の多言語表示について（仮称）

(2) 海外調査

- ・佐藤梓：2026 年 2 月 26 日～3 月 11 日[メキシコ]
- ・尹亭仁：2025 年 8 月 18 日～8 月 23 日[フィリピン・セブ島]
- ・尹亭仁：2025 年 9 月 11 日～9 月 16 日[韓国・ソウル]
- ・尹亭仁：2026 年 1 月 23 日～1 月 25 日[中国・上海]
- ・尹亭仁：2026 年 3 月 13 日～3 月 18 日[ベトナム・ホーチミン市]

(3) 国内調査

- ・尹亭仁：2025 年 7 月 27 日～29 日
[京都国立博物館と奈良国立博物館の多言語表示の調査]
- ・尹亭仁：2025 年 12 月 12 日～12 月 14 日
[九州国立博物館の多言語表示の調査]

（文責：鈴木慶夏）